

[テレビ環境 CM 部門]

* 募 集 要 項 *

1. 表彰部門・賞の種類

○大賞

・最もすぐれたテレビ環境CM

○優秀賞

・大賞に次いですぐれたテレビ環境CM

2. 募集対象

事業者等が環境負荷の低減に配慮した製品等や環境に配慮した自らの行動を伝える、あるいは環境保全に配慮した行動等を促す目的をもって、視聴者との環境コミュニケーションを図るために制作したテレビ放送向けの環境CMで、日本国内において、**2009年11月までに一般視聴者が受信可能なテレビ放送(地上波、BS波、CS波、ケーブルテレビ)で実際に放送されたもの**を対象とする。なお、**放映時間は3分以内**とする。

※ただし、過去の環境コミュニケーション大賞において受賞したテレビCMと同一のものは応募できない。

3. 応募資格

特に制限はなし。事業者の他、自治体や学校、団体等で制作したものも応募できる。

ただし、応募できるのはテレビCMの制作を発注した事業者等で、制作を受注した制作会社等による応募は受け付けない。

4. 応募方法

「第13回環境コミュニケーション大賞応募申込書(テレビ環境CM部門用)」に必要事項を記入の上、**応募するテレビCMを収録したCD-ROMまたはDVD-ROM(いずれもWindows Media Playerで再生可能な形式で保存)1枚を、2009年12月14日(月)までに下記の第13回環境コミュニケーション大賞事務局まで送付する。**

(募集期間 2009年11月24日～12月14日消印有効)

ただし、上記の記録媒体での応募が困難な場合は、VHSテープによる応募も受け付ける。

□送付されたCD-ROM、DVD-ROM、VHSテープは返却しない。

□応募されたテレビCMは、環境コミュニケーション大賞以外には使用しない。

□応募申込書は <http://www.gef.or.jp/eco-com/> よりダウンロードし、1部をプリントアウトして応募作品に添付するとともに、電子ファイルをE-mail: eco-com13@the-convention.co.jp (第13回環境コミュニケーション大賞事務局)まで送ること。

5. 選考の方法

応募作品は、学識経験者等からなる審査委員会において選考審査を行う。

<テレビ環境CM部門審査委員> (委員長を除く50音順：予定)

(委員長) 山本 良一

(東京大学生産技術研究所教授)

大橋 照枝

(麗澤大学経済学部教授)

石飛 博之

(環境省総合環境政策局環境経済課長)

佐野 寛

(日本デザイン機構理事/MOS環境設計室代表)

高岡 美佳

(立教大学経営学部教授)

中原 秀樹

(東京都市大学環境情報学部教授/グリーン購入ネットワーク会長)

安川 良介

(環境カウンセラー)

6. 選考基準

[テレビ環境CM部門]

- 環境情報の内容そのものが環境配慮の観点からすぐれていること。
- 誠実なコミュニケーションを積極的に図っていること。
- 視聴者に対するアピール力と説得力があること。
- 視聴者に必要な環境情報を正確に伝えていること。
- ゆたかなエコライフを切り拓く新感覚、新トレンドが伝わること。

7. 結果発表

2010年2月に発表予定。受賞者には別途連絡。

※結果発表後に、受賞者の重大な法令違反等が明らかとなった場合等には、受賞が取り消されることがある。

8. 表彰式

2010年2月または3月に東京都内で表彰式を開催予定。